



【シスプラチン+キイトルーダ+放射線療法について】

様

コース

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール**（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。）

めやすの時間			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
薬の名前	作用																						
パロノセトロン注	吐き気止めです	15分																					
デキサート注																							
キイトルーダ注	抗がん剤です	30分																					
ソルデム3A輸液	水分補給です	60分																					
マンニトール注	利尿剤です	30分																					
シスプラチン注	抗がん剤です	60分																					
ソルデム3A輸液	水分補給です	60分																					
放射線治療	専用の治療室で行います		治療スケジュールに従い、基本的に月～金は放射線をあてます。土日はお休みです。																				

→病状・体調などを考慮しながら次コースを検討します

★治療日は、点滴開始～シスプラチン投与終了までに1000mL以上の水分をとりましょう。

治療翌日、翌々日は食事など通常の摂取量に加えて、1日あたり1000mL程度の水分を追加摂取しましょう。

😊 治療による副作用

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
自覚症状	食欲不振・吐き気																					
		食欲低下や吐き気があります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																				
	口内炎																					
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																				
	放射線皮膚炎																					
検査値	手足のしびれ																					
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																				
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）																					
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																				
	白血球減少																					
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいなどを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																				
	赤血球減少(貧血)																					
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																				
	血小板減少																					
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																				
	腎機能低下																					
		顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																				

* キイトルーダ注の副作用につきましては別紙を用いてご説明します。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。